



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

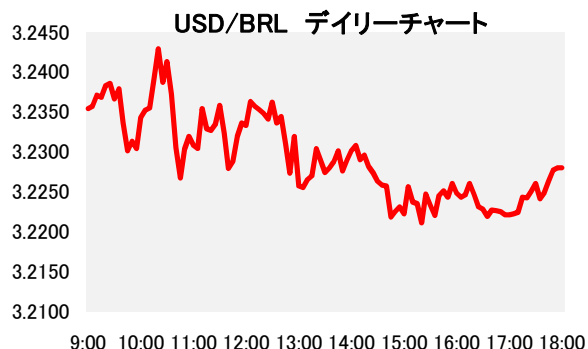
1. マーケット・レート

			9月30日	10月3日	10月4日	10月5日	10月6日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2620	3.2090	3.2580	3.2210	3.2280	+0.0070
	BRL/JPY	Spot	31.08	31.67	31.58	32.13	32.21	+0.08
	EUR/USD	Spot	1.1240	1.1212	1.1204	1.1206	1.1151	-0.0055
	USD/JPY	Spot	101.33	101.64	102.90	103.51	103.99	+0.48
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13.338	13.257	13.294	13.268	13.228	-0.040
	Future	1Year(p.a.)	12.507	12.388	12.418	12.370	12.288	-0.082
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.034	2.041	1.928	1.907	1.980	+0.073
	USD	1Year(p.a.)	2.161	2.167	2.214	2.088	2.075	-0.013
株式	Bovespa指数		58367	59461	59339	60254	60644	390
CDS	CDS Brazil 5y		272.78	267.84	275.92	274.79	271.43	-3.36
商品	CRB指数		186.316	187.030	187.304	188.782	188.542	-0.24

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

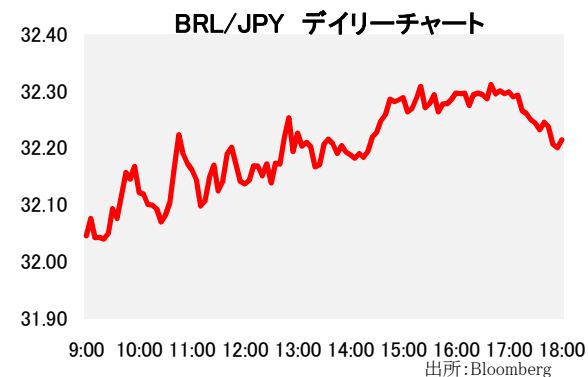
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
CNI設備稼働率(季調済)	--	0.77	0.77
自動車生産台数	--	170,815	177,726
自動車販売台数	--	159,961	183,890
自動車輸出	--	38,779	40,191
(米)新規失業保険申請件数	256k	249k	254k
(米)失業保険継続受給者数	2081k	2058k	2064k
(米)ブルームバーグ消費者信頼感	--	41.40	41.60



3. 要人コメント

メイレス伯財務相	歳出の上限設定案で交渉出来る余地はあまり残っていない。
----------	-----------------------------



4. トピックス

- 本日のリアルは日中高値となる3.2200で寄り付き。しかし朝方の伯中銀によるドル買い介入や、明日の米雇用統計への期待感が広がるとリアルはその後軟調に転じ、急速に下値を拡大、本日の安値となる3.2450を付けた。しかし原油価格の続伸がコモディティ通貨買いに拍車をかけると、リアルは午後にかけてじりじりと寄付値と同水準まで回復、結局3.2280でクローズした。
- 米原油在庫の減少と石油輸出機構の減産合意を受けて、世界的な供給超過が解消に向かうとの期待が広がると、WTI原油先物が続伸、6月以降で初めて1バレル=50ドル台に乗せた。
- 朝方発表された先週の新規失業保険申請件数は減少、1973年以来の低水準となったことで、米利上げ観測は引き続き高まっている。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作権法により保護されており、当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。